

模擬講義 派遣講師紹介資料（東京薬科大学）

氏名	安達 禎之
学科名	医療衛生薬学科
教室・研究室名 職位	免疫学教室 教授
タイトル	花粉症研究の新展開
サブタイトル	なぜ花粉症になってしまうの。新しい治療法はできるのでしょうか。
講義内容	<p>花粉症とは、スギやヒノキなどの植物の花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気で、季節性アレルギー性鼻炎とも呼ばれます。花粉症は、日本人の3人に1人が罹っており、国民病ともいえるアレルギー疾患です。私たちの免疫システムは体に侵入した異物を見つけて一生懸命排除しようしますが、その働きが有害な反応となって現れることがあります。どんな仕組みでアレルギーが起こるのでしょうか。花粉症の人は、花粉の季節になったら、一生薬を飲まなければならないのでしょうか。抗ヒスタミン薬に頼らない根本的な治療はできるのでしょうか。この講義では、免疫がどのような仕組みでアレルギーを起こすのかを解説し、最新のアレルギー治療法と将来、どんな治療法が開発されるのか、皆さんに紹介したいと思います。</p>
自身で持参する物 ※持参・該当するものに☑	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン（OS： <input checked="" type="checkbox"/> Windows ・ <input type="checkbox"/> Mac ） →接続ケーブル（ <input type="checkbox"/> RGB ・ <input type="checkbox"/> HDMI ・ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可） ※Macをお使いの場合は、ご自身で接続ケーブル（変換コネクタ）をお持ちください。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
会場で準備いただきたい備品等 ※必要なものに☑	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター・スクリーン <input type="checkbox"/> その他必要な物※（ ） ※会場・物品によっては準備が難しいことがあります。
その他伝達事項	